埼玉県　ロボット分野における地域産業クラスター計画の概要

様式１－２

１．産業領域
ロボット関連産業領域

２．対象エリア
鶴ヶ島ジャンクション周辺の13市町（川越市、飯能市、東松山市、狭山市、入間市、坂戸市、鶴ヶ島市、日高市、毛呂山町、越生町、川島町、吉見町、鳩山町）

計画推進の核となる企業
埼玉県ロボティクスネットワーク（以下ロボネット）に参画する企業約1,100社のうち、県内企業約200社

SAITAMAロボティクスセンター（仮称）　※令和10年度開所予定

SAITAMAロボティクスセンター（仮称）（以下センター）イメージ
ロボット開発イノベーションセンター（仮称）イメージ

３．目指す姿（目標）

【現状】県内にはロボット製造に必要な技術を有する中小企業が広く所在

【課題】①企業間マッチング、②開発・事業化支援、③実証フィールド、④技術人材不足

【目標】センターを中心に、ロボット関連企業の集積や県内中小企業の参入が進み、鶴ヶ島ジャンクション周辺地域に一大ロボット産業が形成

・官民設備投資額　約545億円
・付加価値増加額　約121億円
・産業人材育成数　約2,900人
※R13までの合計

４．勝ち筋

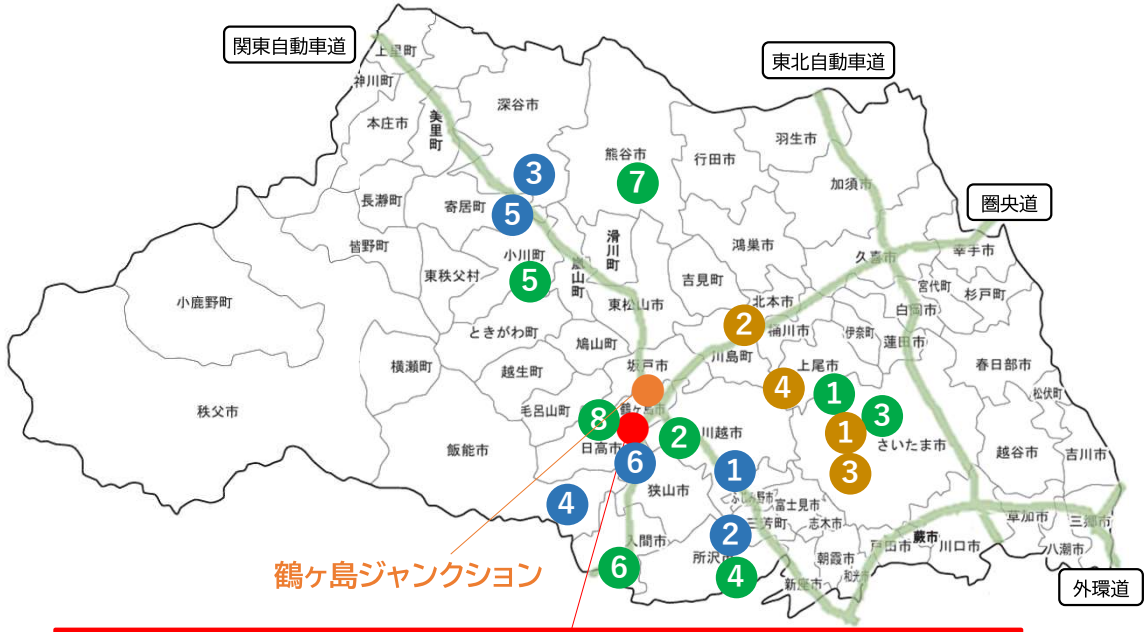
①**連携強化：**県内外1,100以上の企業や大学等が参画するロボネットを生かし新たな開発や参入を実現
②**伴走支援：**センター等における伴走支援により開発から事業化まで一気通貫で支援
③**社会実装：**本県の地理的優位性を生かした多彩な実証フィールドの提供により社会実装を強力に支援
④**人材育成：**高等技術専門校やセンターを通じた、ロボットを作る人材・使う人材を両輪とした人材育成

５．政策手段

①国の組織や福島県をはじめとする他県とのロボネットの接続、企業等が保有する技術を分野別・機能別に整理した技術データベースの整備、開発企業と県内ものづくり企業との技術マッチングの実施、開発企業とユーザーとの商談会の開催、ロボット関連の各種展示会等への出展支援
②専任のコーディネーターが、研究機関との技術相談、実証支援、許可手続、販路開拓、資金調達まで企業の状況に応じて事業化を一貫支援
③渋沢MIX等を活用した県内実証環境の紹介、特区制度活用等による規制緩和の推進
④高等技術専門校における求職者・在職者向け訓練、センターでの技術セミナー等の定期開催や最新の市場・技術動向の収集・発信

埼玉県　ロボット分野における地域産業クラスター計画の概要

様式１－２



拠点施設：SAITAMAロボティクスセンター（仮称）

核となる企業群

埼玉県ロボティクスネットワークに参画する企業

約1，100社のうち、県内企業約200社

SAITAMA Robotics Network
埼玉県ロボティクスネットワーク
A Consortium for Robot R&D and Business

●ロボット開発に取り組む企業例

①イームズロボティクス株式会社
②株式会社アトラックラボ
③株式会社レグミン
④株式会社椿本チエイン
⑤株式会社FaroStar
⑥カベミミデザインズ

●ロボット開発の要素技術を有する企業例

①SMC株式会社
②ヒーハイスト株式会社
③株式会社タムロン
④フクロウビジョン株式会社
⑤株式会社ビー・アンド・プラス
⑥株式会社入曽精密
⑦リケンNPR株式会社
⑧太陽インキ製造株式会社

●AI・ソフトウェア・システムインテグレーション関連企業例

①NECネッツエスアイ株式会社
②株式会社興電舎
③株式会社デジタルメーカー
④パーソルクロステクノロジー株式会社